

(別紙)

1 委託業務の実施状況及び利用者の利用状況

・利用許可

「とっとりバイオフィロンティアの設置及び管理のに関する条例」「とっとりバイオフィロンティア施設設備及び機器の開放及び管理に関する規則」に基づき、公平に利用許可を行った。

実験室、居室、動物飼育室及びオープンラボの利用許可にあたっては、条例、規則及び「とっとりバイオフィロンティア入居審査要領」に基づき、バイオフィロンティアの設置目的をより効果的に達成できると認められる者等に対し利用許可を行うため、入居者選定審査会を設置した。

審査委員：鳥取県商工労働部経済産業総室産業振興室長  
地方独立行政法人鳥取県産業技術センター食品開発研究所応用生物科長  
公益財団法人鳥取県産業振興機構代表理事理事長  
〃 事務局長  
〃 とっとりバイオフィロンティア施設長  
〃 バイオマネージャー  
〃 プロジェクトディレクター

入居者

オープンラボ：鳥取大学染色体工学研究センター（平成23年5月1日～）  
居室301：味の素株式会社（平成23年11月14日～）  
居室302：財団法人鳥取バイオサイエンス振興会（平成23年5月12日～）  
居室303：鳥取大学染色体工学研究センター（平成23年7月11日～）  
居室304：株式会社 chromocenter（平成23年4月22日～）  
実験室311：公益財団法人ちゅうごく産業創造センター（平成25年4月22日～）  
実験室312：株式会社 chromocenter（平成23年4月22日～）  
実験室313：株式会社海産物のきむらや（平成25年4月2日～平成27年2月28日）  
実験室314：株式会社ジーピーシー研究所（平成24年4月2日～）  
動物飼育室321：鳥大染色体工学研究センター（平成26年8月4日～同年8月19日）  
〃 （平成26年9月3日～同年9月8日）  
鳥大分子生物学分野（平成26年9月22日～同年9月26日）  
動物飼育室322：鳥取大学染色体工学研究センター  
（平成26年8月4日～同年8月19日）  
動物飼育室323：鳥取大学染色体工学研究センター（平成26年4月1日～）  
動物飼育室324：株式会社ジーピーシー研究所（平成25年6月3日～）

- ・開放機器等の利用状況

別表1のとおり

- ・各種委員会・部会及び連絡会の実施

別表2のとおり

- ・施設管理の状況

a 開館時間・休館日の状況

休館日は、土曜日及び日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）とし、開館時間は、休館日を除く日の9時から17時までとした。

ただし、開館時間外の利用について必要と認める場合には、申請内容を審査し実験工程上必要であると認める場合に許可をした。

b 個人情報の管理体制

公益財団法人鳥取県産業振興機構個人情報取扱規程（平成24年4月施行）により、個人情報が適切に保護されるよう配慮するとともに、業務上知り得た情報の漏えい及び目的外使用が生じないよう厳正な管理を行った。

c 情報公開

施設の管理運営に係る情報公開は、公益財団法人鳥取県産業振興機構情報公開規程（平成24年4月施行）により、適切に処理した。

d 点検・保守、警備、清掃等業務について

専門又は特殊技術を必要とするもの等業務の性質上職員で処理することが困難な業務及び外部委託により処理することが業務の質を高め、又は経費の効率化及び利用者へのサービスの向上が期待できる業務については、外部委託により行った。

以下の賠償保険、機器火災保険等に加入した。

(単位：円)

保険名	契約先	選定方法	予算額	決算額	隋契理由	備考
動産総合保険		随意契約	50,000	3,220	契約金額が100万円未満のため(1者見積)	施設賠償責任保険
企業総合保険		随意契約	420,000	460,160	契約金額が100万円未満のため(3者見積)	機器火災等保険

以下の点検・保守業務については、外部委託を行い異常等は無かった。(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	点検回数等	予算額	決算額	期間	隋契理由
自家用電気 工作物保守		入札	年6回 (4月,6月 8月,10月 12月,2月)	290,424	283,692	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため(1者見積)
消防設備保守点検		随意契約	機器点検年2回 (9月,3月) 総合点検年1回 (9月)	140,000	144,200	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため(1者見積)
冷暖房機器点検		入札	1回 (11月)	640,500	594,000	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	メーカー公認の設置業者であり、設置環境を熟知しているため(1者見積)
換気設備点検		入札	1回(3月)	450,000	437,400	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	契約金額が100万円未満のため(3者見積)
実験用排水モニターシステム点検		入札	1回(3月)	105,000	100,170	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	契約金額が100万円未満のため(3者見積)
自家用発電設備点検		入札	1回(3月)	97,500	92,059	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	契約金額が100万円未満のため(3者見積)
昇降機設備点検		随意契約	24H監視 (現場点検は年3回 (8月,11月,2月))	930,000	872,640	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	設置業者であり、設置環境を熟知しているため(1者見積)

上記以外のP B X交換機等、L A N設備等、電気錠、加圧給水ポンプ、シャッター設備、ガス設備、監視カメラ、警報監視装置、集中検針装置の点検・保守業務について、設備の設置業者による点検管理を行い、異常はなかった。

また、放送設備、トイレ呼出装置、植栽の点検・管理は、施設職員が随時行った。

以下の保安警備業務については、外部委託を行った。

(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	予算額	決算額	期間	隋契理由
保安警備業務(防犯・火災)		入札	466,200	395,280	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため (1者見積)

以下の清掃等業務については、外部委託を行った。

(単位：円)

業務名	委託先	選定方法	予算額	契約単価	決算額	期間	隋契理由
一般廃棄物収集・処理業務		随意契約	150,000	可燃物 500/回(～5袋) 800/回(6袋～) 不燃物 1,300/回	90,425	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	契約金額が100万円未満のため (1者見積)
清掃業務		入札	1,512,000	月額 126,000	1,490,400	平成26年4月1日 ～平成31年3月31日	当施設が鳥取大学と接続しており、連携した委託先である必要があるため (1者見積)
産業廃棄物収集・処理業務		随意契約	137,000	感染性廃棄物 2,300/缶(200缶) 4,800/缶(500缶) 2,500/箱(450箱) 700/袋(450袋) 廃液(200) 1,300(廃油) 2,000(廃酸) 1,000(引火性廃油)	139,860	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	契約金額が100万円未満のため (1者見積)
白衣洗浄業務		随意契約	65,000	200/枚(ナイロン製) 250/枚(綿製)	22,008	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	契約金額が100万円未満のため

e リース契約について

業務で使用する物品や公用車のリース契約を行った。

(単位：円)

リース物件	リース先	選定方法	予算額	決算額	リース期間	備考
PC 8台		随意契約	586,188	586,188	平成26年4月1日 ～平成27年3月 31日	契約金額が100万円未満のため(1者見積)
ノートPC 1台		随意契約	45,360	45,360	平成26年4月1日 ～平成27年3月 31日	契約金額が100万円未満のため(1者見積)
ノートPC 1台		随意契約	0	45,090	平成26年11月1日 ～平成27年3月 31日	平成26年11月より
複写機		入札	165,300	192,500	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	平成27年2月より新機種に更新。リース料は増加の反面、基本使用料を低減した契約に変更。
公用車		入札	405,720	405,720	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	

f 実験管理について

実験を行うに当たっては実験者からの申請書を基に、動物実験委員会、遺伝子組み換え安全委員会において審査するなど、適正な実験管理を行い、実験の実施に当たっては利用者が各種法令に基づく適正な実験や動物管理が行えるようマニュアルを作成し、誰でも分かるよう掲示した。

g 薬品等の管理について

とっとりバイオフィロンティアの管理運営に関する協定書(以下「協定書」という。)に基づき定めたとっとりバイオフィロンティア薬品管理規則に基づき、実験、施設管理で必要となる塩酸、メタノールなどの薬品・有害物については、施設してある倉庫内の薬品庫に保管し、管理台帳を基に使用に関し厳重に管理した。

なお、向精神薬などの処方箋医薬品の購入・管理は無かった。

今年度、施設内で使用されている化学物質の管理及び取扱いについて、鳥取県産業環境協会による研修会を開催(3/4)、次年度に化学物質管理に関するコンサルティングを同協会に依頼し、薬品取扱規則の全面改正、ガイドラインの作成を進める。

h 実験機器の管理について

実験機器については、日々作動確認を行い、不調等が確認された場合、設置業者またはメーカーによる対応を行った。

(対応状況)

日付	機器名	内容	対応結果	修繕費(円)
5月23日	共焦点顕微鏡	機器エラー	レーザーリモコンのボリューム不具合、交換、動作確認	保守契約により実施
6月12日	共焦点顕微鏡	保守点検	異常なし	保守契約により実施
6月24日	染色体解析専用顕微鏡	機器エラー	メーカーへ発送	保守契約により実施
7月1日	大型遠心分離機	保守点検	ドライブユニット交換、動作確認	保守契約により実施
7月10日	遺伝子抽出装置	アーム部分に異常	調整、シリンジ交換、動作確認	修理対応 136,080円
8月14日	セルアナライザ	保守点検	クリーニング等 異常なし	保守契約により実施
8月27日	共焦点顕微鏡	機器エラー	Prism Aperture 交換、動作確認	保守契約により実施
9月11日	大型遠心分離機	蓋の劣化	蓋の交換、動作確認	修理対応 194,400円
9月11日	超遠心分離機	保守点検	異常なし	保守契約により実施
9月11日	スイング型冷却遠心機	保守点検	異常なし	保守契約により実施
8月12日	染色体解析専用顕微鏡	保守点検	オートアライナー交換、調整	保守契約により実施
9月8日 ~12日	オートクレーブ クリーンベンチ ドラフトチャンバー 安全キャビネット	保守点検	異常なし	保守契約により実施
11月26日	染色体解析専用顕微鏡	スライド撮影時に汚れ等	クリーニング作業、動作確認	保守契約により実施
12月18日	共焦点顕微鏡	保守点検	異常なし	保守契約により実施
1月19日	共焦点顕微鏡	制御PC作動せず	ソフト再セットアップ、動作確認	保守契約により実施
2月12日	倒立型蛍光顕微鏡	水銀ランプ電源不具合	部品交換、動作確認	修理対応 25,920円
2月17日	セルアナライザ	保守点検	クリーニング等 異常なし	保守契約により実施

i 施設修繕について

- ・案内板の修正（平成 26 年 4 月 30 日）
- ・掲示物展示用のレール設置（平成 26 年 6 月 10 日）
- ・1 階オープンラボガス供給設備配管変更工事（平成 26 年 6 月 10 日）
- ・エアコンリモコンの不具合による部品交換（平成 26 年 6 月 25 日）
- ・加圧給水ポンプユニット圧力タンク交換（平成 26 年 9 月 10 日）
- ・エアコン室外機修理（平成 26 年 10 月 10 日）
- ・防犯カメラ部品交換（平成 26 年 12 月 25 日）

j 事故・事件の防止措置と緊急時の対応等について

施設管理に当たっては、火元責任者を定め、防火に努め、利用者の避難経路等を定め、火災、事故等を防止するため、開館時間帯は職員による定期的な巡回をし、開館時間外は警備委託により施設内の安全確認を行い、標準操作手順書の内容に沿った実験・動物管理を徹底し、事故防止に努めた。

また、災害や事故等の緊急時に対応するため、関係機関への連絡体制の整備や、利用者の避難、誘導、安全確認に関する職員体制を構築した。

k 施設環境・実験環境向上への取り組み

- ・下記飲料水の自動販売機を 3 階から 1 階へ移動。
- ・協定書別記 1 - 第 2 - 4 に基づき飲料水の自動販売機を設置。（H23 年 8 月設置）  
設置業者：コカ・コーラウエスト株式会社  
設置台数：1 台  
設置場所：とっとりバイオフィロンティア 1 階  
手数料額：120,114 円（取扱手数料率：販売価格の 22%）

l 職員の資質向上に向けた研修等の実施について

当財団が実施する人権研修・接遇研修をはじめ、鳥取大学が開催するバイオ技術に関するセミナー等にも積極的に参加し、職員の資質向上に努めた。

・PR活動等

- a 説明会の開催及び学会・セミナー等に参加し、関係者に対する施設説明、パンフレットの配布などを行い、関係者への周知を図った。
- b バイオマネージャー及び R&D コーディネーターを中心として、県内企業及び県外製薬企業などを訪問し、施設への入居及び開放機器の利用案内を行い施設利用促進に向けての活動を行った。
- c ホームページを利用し、施設の目的・概要、から利用料金まで幅広い情報を提供した。また、『facebook』を活用した情報発信も開始した。

- d 企業へのPRを意識したパンフレット、DVDの制作、イベント時に資料を入れる紙袋やクリップ等のノベルティグッズを企画、作成し、イベント時に配布し、PRに努めた。
- e BioJapan2014（平成26年10月15-17）は、とっとりバイオフィロンティア入居者であるGPC研究所、chromocentreと共同出展という形でブース出展した。また、BioJapan2014、メディカルジャパン（平成27年2月3-5日）では、セミナー枠を用意し、前述の入居企業による事業説明の場を設ける等積極的に支援した。
- f 今年度は、サンフランシスコで開催されたISSX&JSSX2014（平成26年10月18-23日）にブース出展し、本事業で初めて海外での市場調査を実施した。また、この際には現地のバイオ関係コンサルタントに調査の一部を外注し、海外企業数社より反応が得られた。

（活動実績：詳細は別表3のとおり）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議・学会等でのPR	0	1	0	2	1	1	2	0	0	0	2	0	9回
新聞報道等	3	1	2	3	1	0	1	0	1	3	0	5	20回
企業訪問	1	1	3	2	7	1	10	21	1	3	3	3	56社

※企業訪問には、商談会等での企業マッチングも含む

・利用者支援の実施

- a 鳥取大学の有する世界最先端の染色体工学技術を活用した共同研究やその成果の実用化を推進するため、当財団が中核機関となり実施している地域イノベーション戦略支援プログラム事業（文部科学省補助事業）のプロジェクトディレクターにより、鳥取大学の研究概要の提供や、利用企業等が持つ資源と鳥取大学とのマッチングなどのコーディネートを行った。
- b バイオ関連学会・セミナー等に積極的に参加し、バイオ関連情報の収集に努め、施設利用者には最新のバイオ業界の動向やバイオ関連企業のニーズなどの情報提供を行った。
- c 利用者から要望のあった実験分析機器のメーカー担当者による使用に係る説明会・研修会を行い、実際の使用時にも財団担当職員による機器使用のサポートを行うことにより、利用者のスキル向上につなげた。

（実施講座）

開催名	実施日	受講者数	備考
技術習得セミナー（染色体解析顕微鏡）	平成26年7月24日(木)13時30分～17時30分 7月25日(金)9時～15時	9名	○対象：各種研究所の研究者、地方企業就職者、バイオ関連企業 ○概要：ヒトiPS細胞の染色体標本作製、ヒト染色体解析の技術講座
Carl Zeiss 相談会	平成26年8月12日(火)15時～17時	5名	○対象：バイオ関連企業および大学職員、学生 ○概要：染色体解析顕微鏡の使い方の応用編



技術習得セミナー (代謝計測システム)	平成 26 年 9 月 23 日(火)	6 名	○対象：バイオ関連企業および大学 スタッフ ○概要：代謝計測システム技術説明
技術習得セミナー (X線CT)	平成 26 年 9 月 24 日(水)～ 9 月 26 日(金)	6 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：動物実験用 X 線 CT 機器技術 説明会
技術習得セミナー (セルアナライザ)	平成 26 年 12 月 17 日 (水)14 時～17 時	13 名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学 職員および学生 ○概要：セルアナライザの原理およ び技術講座
技術習得セミナー (共焦点顕微鏡)	平成 26 年 12 月 19 日 (金)10 時～12 時 13 時～15 時	16 名	○対象：バイオ関連企業、鳥取大学 教職員および学生 ○概要：共焦点顕微鏡(LSM780)の 取扱い説明会
技術習得セミナー (レーザーマイクロダイセ クション)	平成 27 年 3 月 6 日(金)14 時～16 時	3 名	○対象：バイオ機器関連企業技術 者、大学職員および学生 ○概要：レーザーマイクロダイセ クション(LMD7000)の原理および 取扱い説明会

d バイオ知識や動物実験技術の向上、知的財産に関する講座を開講し、施設利用企業等が必要とする人材の育成を支援した。

今年度は、前述の技術習得セミナーと併せて人材育成セミナーを 23 回開催し、参加者は延べ 556 名が参加した。

(実施講座)

開催名	実施日	受講者数	備考
染色体工学セミナー (温故知新 ～がんの兵糧攻め～)	平成 26 年 5 月 8 日 (木)16 時～	60 名	○対象：大学職員および学生 ○概要：講師の先生の研究人生と今後のがん研究への指針
ADME/TOX 解析に有用な Vitrigel-model の基本 的原理と開発戦略講座	平成 26 年 6 月 12 日 (木)15 時 30 分～17 時	15 名	○対象：バイオ関連企業および鳥取 大学の職員・学生を中心 ○概要：Vitrigel の開発とその有 用性評価研究に関する講演
染色体工学セミナー (最近の実験動物におけ る発生工学研究講演)	平成 26 年 6 月 19 日 (木)16 時 30 分～	50 名	○対象：大学職員および学生 ○概要：主に理研パイオリソースセ ンターにおける研究開発につい ての講義
染色体工学セミナー (出会いと共感が産みだ すイノベーション～20 年後を創る皆さんに期待 すること～)	平成 26 年 6 月 24 日 (火)14 時～15 時 20 分	50 名	○対象：大学職員および学生 ○概要：効率的な分泌タンパク発現 トランスジェニックキメラマウ ス作製技術および人材育成に関 する講義
技術習得セミナー (実験動物におけるカニ ュレーション)	平成 26 年 7 月 20 日 (日)10 時～17 時	6 名	○対象：大学の教職員、学生および スタッフ ○概要：実験動物を使ったカニユ レーションを手技の基本操作を個 別指導により学ぶ
染色体工学技術セミナー	平成 26 年 7 月 24 日 (木)13 時 30 分～17 時 30 分、7 月 25 日(金)9 時～15 時	9 名	○対象：各種研究所の研究員地方 企業就職者、バイオ関連企業 ○概要：ヒト iPS 細胞の染色体標 本作製、ヒト染色体解析の技術 講座

生物工学講座	平成 26 年 9 月 27 日 (土)13 時 30 分～16 時 45 分 9 月 28 日(日)9 時～12 時 15 分	32 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：生物工学に関する教養講座 (90 分 4 コマ)
特別講座『地方で新しい ライフサイエンスビジネ スを成功させるには』	平成 26 年 10 月 29 日 (水)13 時 30 分～15 時 30 分	28 名	○対象：バイオ関連企業、大学職 員、学生 ○概要：シーズ発掘、人材獲得、資 金調達、臨床開発等の観点から考 察した講義
技術セミナー (ロングリード分子リ アルタイム DNA シークエ ンサー)	平成 26 年 11 月 6 日 (木)15 時～17 時 30 分	5 名	○対象：鳥取大学職員および学生 ○概要：次世代シークエンサーの 原理および応用例について
染色体工学セミナー (ゲノム編集技術)	平成 26 年 12 月 10 日 (水)16 時～17 時	50 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：ゲノム編集技術に関する 最新の知見
染色体工学セミナー (肝臓ストレスとストレ ス応答)	平成 26 年 12 月 12 日 (金)17 時 45 分～18 時 45 分	50 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：肝臓ストレスとストレス 応答(傷害と再生)の分子機構の 解析と動的理解の試み
PXB マウスセミナー	平成 27 年 1 月 28 日(水)	19 名	○対象：バイオ関連企業、大学職 員および学生 ○概要：ヒト肝細胞移植キメラマウ スの有効性評価
染色体工学セミナー	平成 27 年 2 月 10 日 (火)15 時～16 時	40 名	○対象：大学職員、学生 ○概要：肝外組織における UDP-グル クロン酸転移酵素の重要性
毒性勉強会	平成 27 年 2 月 24 日 (火)14 時～17 時	26 名	○対象：地元企業、各種研究機関 職員、大学職員および学生 ○概要：酸化ストレスから見た肝傷 害(肝細胞死)と炎症メカニズム
化学物質管理研修会	平成 27 年 3 月 4 日(水) 13 時 15 分～15 時 15 分	15 名	○対象：とっとりバイオフィロンテ ィア使用者、入居企業 ○概要：化学物質管理に関する講 習会
特別講座『創薬の最新ト レンドとクラスター形成 の可能性』	平成 27 年 3 月 18 日 (水)15 時～16 時	46 名	○対象：バイオ関連企業、大学教 職員および学生 ○概要：創薬業界のグローバル状 況、時代の流れ、今後の業界動向 についての講義

・利用者からの要望・意見

利用者の要望、意見については4月に行った利用者への説明会兼意見交換会にて把握し、また、日々、利用者とのコミュニケーションを図り、要望への対応、課題の解消に努めた。  
(主な意見)

要望者	内容	対応
施設入居者	オールインワン顕微鏡の利用者より、20倍、40倍率のレンズ導入の要望があった。現在は2、4、10、100倍それぞれ倍率固定のレンズしかなく、中間の倍率で分析できるものがない状況にある。同機器の主な利用者へヒアリングしたところ、当該レンズへの需要が高いことが判明。	顕微鏡レンズ(CFI Plan Apo λ 20倍・40倍)を購入。
〃	遺伝子解析顕微鏡の利用について、需要が高く、また、事前予約により一部の利用者に占有されている時間帯がある等、調整を求められた。	関係する利用者を招集し、意見交換会を開催。該当機器に、利用者と利用時間がわかる予定表を設置し、利用者間での調整が図れるよう配慮。
〃	鳥取大学5階の動物飼育施設内に設置の「in vivo 発光イメージングシステム」のCCDカメラが故障。機器が利用できない状態となり、対応を求められた。	メーカーと保守点検契約を締結し、修理対応した。
〃	商談室スペースが欲しい。現在は、居室以外では、研究室を予約して利用するしかないが、予約できない場合もあり、また、商談には広すぎる。	県と協議。次年度に3階廊下を壁等で仕切り、商談室とする工事を計画。
〃	昼食時に入居者が食事や休憩に利用できるスペースが欲しい。	1階研修室を昼休憩時に開放する等の対応を次年度に予定。

2 管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

別表4のとおり

3 委託業務に係る経費の収支状況

収入

(単位：円)

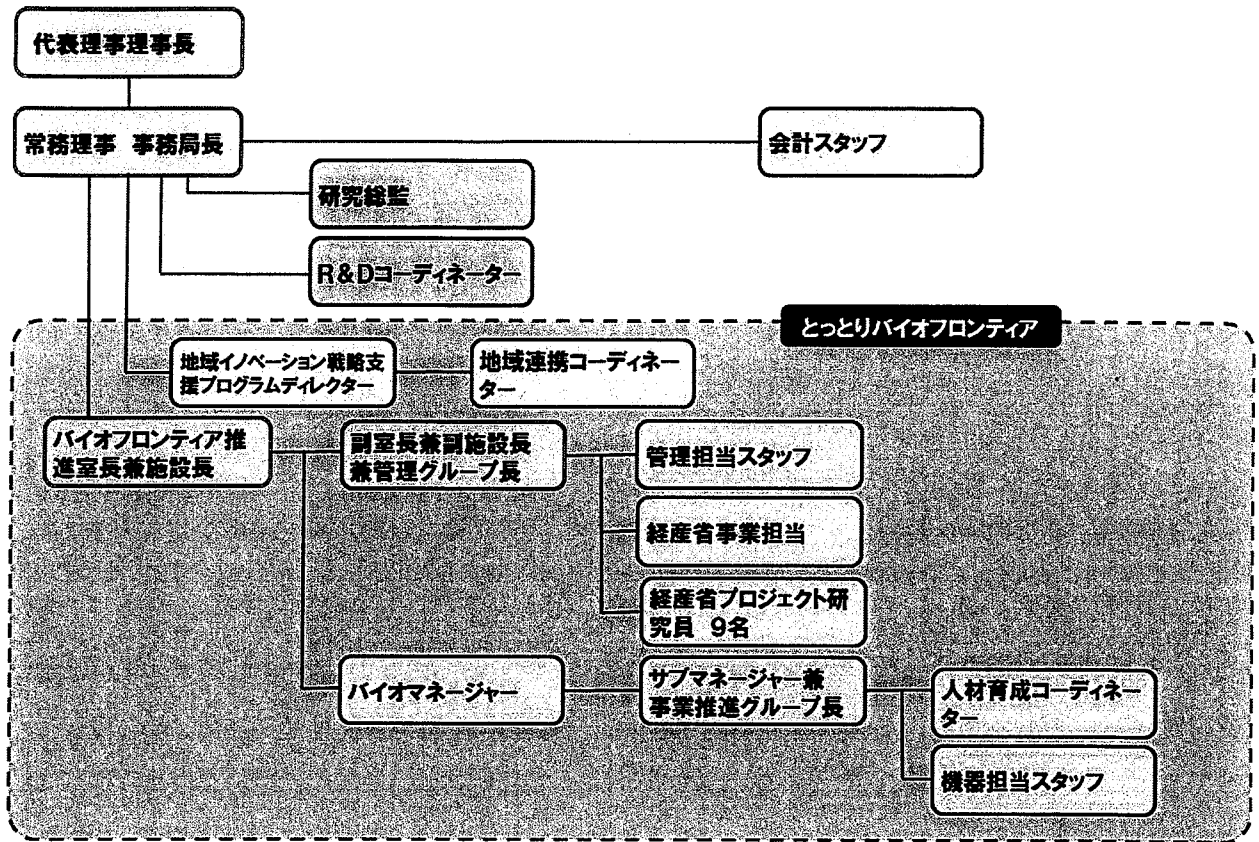
区分	予算額	決算額	差額	備考
委託料収入	119,217,000	90,225,202	28,991,798	指定管理委託料
賃借料収入	15,522,000	8,005,282	-2,188,222	実験室等
機器使用料収入		3,033,720		鳥大5階動物飼育施設
動物実験棟使用料収入		6,671,220		
その他の収入	2,304,000	2,387,613	-83,613	光熱水費収入、自動販売機手数料、受取利息等
合計	137,043,000	110,323,037	26,719,963	

支出

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額	備考
人件費	41,382,000	30,364,019	11,017,981	
管理運営費	95,661,000	79,959,018	15,701,982	
旅費	4,123,000	5,325,286	-1,202,286	
役務費	2,270,000	1,291,356	978,644	通信運搬費、広告宣伝費、保険料等
消耗品費	16,451,000	10,607,938	5,843,062	機器使用に付随する消耗品等
印刷製本費	223,000	59,221	163,779	
燃料費	52,000	52,244	-244	
光熱水費	5,528,000	7,124,569	-1,596,569	
修繕費	11,683,000	865,080	10,817,920	防犯カメラ修理、案内板修正等
食糧費	51,000	174,010	-123,010	
使用料及び賃借料	2,131,000	2,744,815	-613,815	公用車リース、PCリース
諸謝金	2,510,000	2,576,400	-66,400	人材育成講師等
公課費	3,376,000	2,700,784	675,216	
委託費	17,499,000	21,610,806	-4,111,806	清掃業務委託、機械警備、廃棄物処理等
備品購入費	555,000	923,184	-368,184	
負担金	27,016,000	23,249,850	3,766,150	鳥取大学5階動物飼育施設の飼育負担金
研修費	206,000	592,655	-386,655	
賃金	1,987,000	60,820	1,926,180	フロア消毒、セミナーアシスタント等
合計	137,043,000	110,323,037	26,719,963	

4 管理体制の状況



(別表1) 開放機器等の利用状況

○施設利用状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
実験室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	47
居室	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
動物飼育室	2	2	2	2	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	27
オープンラボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
研修室(推進室利用分も含む)	21	22	26	18	17	22	22	25	25	23	29	25	25	25	25	275

○開放機器利用状況 (件数)

開放機器	1,842	2,018	2,145	2,402	2,225	2,382	2,416	2,481	2,650	2,597	2,581	2,732	28,471
傾斜型バイオクリーンベンチ	30	63	75	46	56	117	136	67	81	112	72	93	948
倒立型生物顕微鏡	8	6	10	8	7	4	3	0	11	16	12	17	102
スイング型冷却遠心機	13	9	15	3	14	22	22	3	8	7	10	11	137
安全キャビネット	64	45	63	66	36	64	43	69	65	56	77	101	749
オートクレーブ	32	33	45	29	16	27	28	29	38	31	34	35	377
倒立型蛍光顕微鏡	2	10	21	9	14	4	10	16	22	22	10	20	160
実体顕微鏡	6	1	1	0	1	5	1	1	2	5	9	1	33
オールインワン顕微鏡	1	0	1	13	9	4	3	1	2	11	21	9	75
インキュベータ顕微鏡	5	0	18	12	1	0	13	2	0	5	5	3	64
セルアナライザ	3	6	5	15	6	9	19	14	15	12	6	7	117
タイムラプス蛍光細胞解析機	3	0	3	0	0	0	0	0	0	8	20	0	34
大型遠心分離機	29	9	27	40	9	9	1	6	28	15	21	18	212
超遠心分離機	12	1	4	5	15	11	2	2	7	8	7	6	80
小型冷却遠心機	15	20	26	35	15	17	21	18	24	37	39	40	307
化学発光・蛍光検出機	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	4
ゲル撮影装置	68	128	120	126	84	111	83	101	110	85	118	133	1,267
微量サンプル計測設備	35	56	46	71	26	57	40	50	34	56	61	59	591
分光光度計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4
冷却大型揺とう培養器	7	4	6	2	1	0	2	7	8	3	6	11	57
冷却小型揺とう培養器	29	26	35	32	15	23	10	16	21	33	33	39	312
大腸菌培養用インキュベーター	13	14	24	25	12	16	7	13	12	13	14	23	186
多検体サンプル粉碎器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波サンプル粉碎器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	7
プレートリーダー	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
リアルタイムPCR	8	16	19	20	7	4	18	29	28	23	18	10	200
PCRマシン	40	58	44	70	64	66	63	56	86	28	72	69	716
遺伝子抽出装置	4	4	12	18	17	15	12	20	20	20	24	6	172
遺伝子導入装置	2	2	1	1	1	2	1	2	0	0	1	4	17
共焦点顕微鏡	19	17	15	33	20	52	44	39	29	35	40	23	366
染色体解析専用顕微鏡	65	56	78	70	88	103	82	141	115	83	78	71	1,030
ドラフトチャンバー	16	15	35	16	6	3	3	1	0	0	2	2	99
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	2	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	2	9
パラフィン包埋ブロック作製装置	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	4
マイクローム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
パラフィン溶融器	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
パラフィン伸展器	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	4
感染防止対策用クリオスタート	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
マイクロダイセクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
血液生化学分析機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バイオサンプル粉碎装置	0	0	0	0	0	0	2	6	2	1	0	0	11
生物顕微鏡(ティーチングヘッド付き)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全自動万能型回転マイクローム(樹脂包埋機本対応)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
実験用器具自動洗浄機	3	3	2	1	0	1	2	4	0	5	3	11	35
乾熱滅菌乾燥機	28	12	15	10	7	13	20	19	20	15	23	14	196
高感度冷却CCDカメラ	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
CO2インキュベーター	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1,460
細胞保存用液体窒素タンク	120	124	120	142	155	150	155	176	217	217	196	186	1,958
薬用冷蔵ショーケース	510	496	482	530	558	540	558	570	584	558	585	651	6,622
超低温フリーザー	210	217	223	234	217	210	243	242	251	280	252	301	2,880
薬用保冷库	300	372	360	406	435	420	434	420	429	403	364	372	4,715
薬用冷蔵庫	0	62	72	186	186	180	211	210	246	248	224	248	2,073
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニールフィルター 大型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニールフィルター 小型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイクロインジェクションシステム	0	0	0	0	1	0	0	3	1	2	2	1	10
In vivo発行イメージングシステム	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
蛍光実体顕微鏡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
小型CO2インキュベーター	3	0	0	0	0	0	0	8	3	4	4	1	23
マイクロインジェクション針調整機(実体顕微鏡を含む)	5	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	2	12

※推進室の利用分(無料分)の回数を含む集計。

○開放機器利用状況（時間）

開放機器(利用時間)<有料のみ>	2,423	2,393	3,186	3,023	2,275	2,593	2,732	2,871	3,007	2,945	3,609	3,159	34,216
傾斜型バイオクリンベンチ	80	101	103	82	81	158	203	126	110	199	171	218	1,632
倒立型生物顕微鏡	9	7	13	6	7	4	3	0	22	17	48	53	189
スイング型冷却遠心機	13	9	16	8	16	23	22	4	19	8	36	38	212
安全キャビネット	71	50	96	109	42	74	59	105	121	66	116	120	1,029
オートクレーブ	38	20	72	58	23	51	61	34	55	37	54	50	553
倒立型蛍光顕微鏡	3	10	24	15	15	4	10	19	30	28	16	50	224
実体顕微鏡	17	2	2	0	1	8	1	1	2	10	14	2	60
オールインワン顕微鏡	1	0	1	12	9	4	3	1	2	11	130	57	231
インキュベータ顕微鏡	96	0	308	213	1	0	253	36	0	61	96	60	1,124
セルアナライザ	7	10	7	27	8	14	26	35	25	22	14	13	208
タイムラプス発光細胞解析機	6	0	46	0	0	0	0	0	0	109	298	0	459
大型遠心分離機	52	23	62	96	10	14	1	32	96	37	51	49	523
超遠心分離機	24	4	18	20	54	37	12	16	27	23	19	69	323
小型冷却遠心機	18	29	52	50	22	30	38	25	42	70	66	59	501
化学発光・蛍光検出機	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	0	5
ゲル撮影装置	48	100	100	95	71	86	67	84	84	72	84	99	990
微量サンプル計測設備	33	53	40	67	26	56	38	46	32	52	59	55	557
分光光度計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	7
冷却大型振とう培養器	7	4	6	2	1	0	2	7	8	3	6	11	57
冷却小型振とう培養器	29	26	35	32	15	23	10	16	21	33	33	39	312
大腸菌培養用インキュベーター	13	14	24	25	12	16	7	13	12	13	14	23	186
多検体サンプル粉砕器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
超音波サンプル粉砕器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	7
プレートリーダー	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
リアルタイムPCR	20	45	40	51	16	7	42	74	70	64	41	20	490
PCRマシン	218	168	108	182	200	228	195	190	295	155	357	321	2,617
遺伝子抽出装置	16	16	39	72	88	58	47	75	63	55	126	44	699
遺伝子導入装置	2	2	1	1	1	2	1	2	0	0	1	5	18
共焦点顕微鏡	38	42	34	70	49	119	104	132	101	85	118	64	956
染色体解析専用顕微鏡	273	233	249	191	213	327	231	359	291	233	254	183	3,037
ドラフトチャンバー	349	351	702	318	12	4	2	0	0	0	6	6	1,750
動物組織固定装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小型動物麻酔器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
密閉式自動固定包埋装置	23	0	0	0	0	0	0	0	48	20	0	20	111
パラフィン包埋ブロック作製装置	0	0	0	0	0	0	0	0	30	3	0	3	36
ミクロトーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	4
パラフィン溶融器	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
パラフィン伸展器	8	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	14
感染防止対策用クリオスタット	0	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	7
マイクロダイセクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	24
血液生化学分析機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バイオサンプル粉砕装置	0	0	0	0	0	0	4	5	2	1	0	0	12
生物顕微鏡(ティーテングヘッド付き)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全自動万能型回転ミクロトーム(樹脂包埋機本対応)	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
実験器具自動洗浄機	5	20	3	2	0	2	2	8	0	32	18	44	136
乾燥滅菌乾燥機	26	10	9	10	7	11	17	17	20	12	20	12	171
高感度冷却CCDカメラ	15	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
CO2インキュベーター	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1,460
細胞保存用液体窒素タンク	120	124	120	142	155	150	155	176	217	217	196	186	1,958
薬用冷蔵ショーケース	120	124	122	158	186	180	186	180	181	155	221	248	2,061
超低温フリーザー	210	217	210	217	217	210	217	212	220	249	224	270	2,673
薬用保冷库	270	341	330	375	404	390	403	390	398	372	336	341	4,350
薬用冷蔵庫	0	62	72	186	186	180	186	180	186	186	168	186	1,778
プログラムフリーザー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニルフィルター 大型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビニルフィルター 小型無菌飼育装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイクロインジェクション	0	0	0	0	1	0	0	8	2	6	6	1	24
In vivo発行イメージングシステム	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	7
蛍光実体顕微鏡	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
小型CO2インキュベーター	20	0	0	0	0	0	0	143	46	69	72	1	351
マイクロインジェクション針調整機(実体顕微鏡を含む)	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	1	3	9

※利用時間については利用料金に反映するため、推進室が利用した時間（無料分）は除き、有料部分のみを集計



○貸実験室等の入居状況

貸実験室等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
居室	301	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年11月14日～
	302	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年5月12日～
	303	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年7月11日～
	304	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年4月22日～
実験室	311	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年4月22日～
	312	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年4月22日～
	313	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		平成25年4月2日～
	314	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年4月2日～
動物 飼育室	321					○	○						
	322					○							
	323	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成26年4月1日～
	324	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成25年6月3日～
オープンラボ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	平成23年5月1日～
入居者数	10	10	10	10	12	11	10	10	10	10	10	9	

(別表2) 各種委員会・部会及び連絡会の実施状況

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究推進部会 (4/21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>H25 経産省事業確定検査 (4/10)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毒性勉強会 (4/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機構支援メニュー説明会 (米子コンベンションセンター) (4/22)</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、機構関係者会議 (米子商工会議所) (5/8)</li> <li>コーディネータ会議 (5/9)</li> <li>H25 指定管理事業確定検査 (5/12)</li> <li>入居者説明会、意見交換会 (5/20)</li> <li>きのこPJ会議 (5/23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業/関係者協議 (経産省) (5/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>染色体工学セミナー (温故知新 ～がんの兵糧攻め～) (5/8)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法定電気点検のため『全館停電』 (6/4)</li> <li>空調工事 (6/7)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、機構関係者会議 (バイオ) (6/10)</li> <li>研究推進部会 (6/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業/関係者協議 (バイオ) (6/4)</li> <li>経産省事業/関係者協議 (経産省) (6/13)</li> <li>経産省事業/skype会議 (6/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ADME/TOX 解析に有用な Vitrigel-model の基本的原理と開発戦略講座 (6/12)</li> <li>染色体工学セミナー (最近の実験動物における発生工学研究講演) (6/19)</li> <li>染色体工学セミナー (出会いと共感が産みだすイノベーション～20年後を創る皆さんに期待すること～) (6/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空調保守点検 (6/21)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、機構関係者会議 (バイオ) (7/23)</li> <li>研究推進部会 (7/31)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>H25 文科省地域イノベ事業確定検査 (7/11)</li> <li>経産省事業/第1回推進委員会 (産総研四国C) (7/17)</li> <li>経産省事業/関係者協議 (高松市あなぶきホール) (7/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術習得セミナー(実験動物におけるカンニュレーション) (7/20)</li> <li>染色体工学技術セミナー(同時開催:染色体解析顕微鏡 技術習得セミナー) (7/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域イノベーション創出 in とっとり (とり文く小ホール) (7/2)</li> <li>空調保守点検 (フィルタ交換) (7/5)</li> <li>「とっとり医療機器関連産業戦略研究会」セミナー (ホテルサンルート米子) (7/8)</li> <li>先進地調査 (神戸市) (7/9)</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、機構関係者会議 (バイオ) (8/5)</li> <li>コーディネータ会議 (8/8)</li> <li>研究推進部会 (8/26)</li> <li>指定管理施設における不当要求防止責任者研修 (倉吉体育文化会館) (8/27)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経産省事業/第1回推進調整会議 (8/23)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Carl Zeiss 相談会 (8/12)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回理事会後、理事によるバイオ等見学</li> </ul>

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネータ会議 (9/11)</li> <li>・機構関係者会議 (本部) (9/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経産省事業遺伝子PJ会議 (CERI 飯田橋本部大会議室) (9/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術習得セミナー(代謝計測システム) (9/23)</li> <li>・技術習得セミナー(X線CT) (9/24)</li> <li>・生物工学講座 (9/27-28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全館ワックスがけ (9/6)</li> <li>・とっとり産業フェスティバル 2014 (9/26-27) (米子ビッグシップ)</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究推進部会 (10/3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経産省事業/第1回推進委員会 (経産省) (10/9)</li> <li>・経産省事業/skype会議 (10/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講座『地方で新しいライフサイエンスビジネスを成功させるには』 (10/29)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BioJapan2014 (10/15~17)</li> <li>・ISSX、JSSX 合同会議 (10/18-23)</li> <li>・キノノアイバー研究会 (鳥大 (湖山)) (10/20)</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県監査対応 (11/11)</li> <li>・視察対応/岡山県医用工学研究会 (11/14)</li> <li>・バイオフィロンティア専門部会 (人材育成・研究企画・管理事務) (11/17)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経産省事業/第2回推進調整会議 (経産省) (11/13)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術セミナー(ロングリードー分子リアルタイム DNA シークエンサー) (11/6)</li> <li>・技術習得セミナー (実験動物取扱い技術講座) (11/25)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PMDA 関西支部開設 1周年記念シンポジウム (11/5)</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオフィロンティア入居者審査会 (12/2)</li> <li>・バイオフィロンティア推進協議会・事業運営委員会_合同会議 (12/4)</li> <li>・染色体解析顕微鏡の利用に関する意見交換会 (12/5)</li> <li>・コーディネータ会議 12/12)</li> <li>・研究推進部会 12/15)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオフィロンティア推進協議会・事業運営委員会_合同会議 (12/4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・染色体工学セミナー (ゲノム編集技術) (12/10)</li> <li>・染色体工学セミナー (肝臓ストレスとストレス応答) (12/12)</li> <li>・技術習得セミナー(セルアナライザ) (12/17)</li> <li>・技術習得セミナー(共焦点顕微鏡) (12/19)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調保守点検 (12/20)</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KAC来訪 (1/7)</li> <li>・KAC来訪 (1/20)</li> <li>・機器オペレーション会議 (1/21)</li> <li>・コーディネータ会議 (1/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経産省事業:第3回推進調整会議(経産省) (1/9)</li> <li>・経産省事業/skype会議 (1/28)</li> <li>・経産省事業再委託先中間検査 (岡山大学) (1/29)</li> <li>・経産省事業再委託先中間検査 (産総研四国C) (1/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PXB マウスセミナー (1/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調保守点検 (1/17)</li> </ul>

月	部会・ミーティング	地域イノベ・ 経産省事業関係	セミナー	その他行事等
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KAC来訪 (2/13)</li> <li>・研究推進部会 (2/26)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経産省事業再委託先中間検査 (住友化学) (2/3)</li> <li>・経産省事業再委託先中間検査 (食薬C) (2/5)</li> <li>・経産省事業/第2回推進委員会 (経産省) (2/6)</li> <li>・地域イノベーションシンポジウム (福岡大学) (2/18-19)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・染色体工学セミナー (2/10)</li> <li>・毒性勉強会 (2/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディカルジャパン (インテック大阪) (2/3-5)</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネータ会議 (本部) (3/16)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イノベ関係者会議 (3/17)</li> <li>・きのこPJ (3/24)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質管理研修会 (3/4)</li> <li>・技術習得セミナー(レーザーマイクロダイセクション) (3/6)</li> <li>・特別講座『創薬の最新トレンドとクラスター形成の可能性』 (3/18)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小林製薬マッチング説明会 (マイドームおおさか) (3/23)</li> </ul>

(別表3) PR活動等の状況

○イベント・交流会・セミナー等への参加、PR活動

名称	実施期間	参加者数
日本実験動物科学技術 2014 さっぽろ	平成26年5月15日～17日	2名 (大学3名)
地域イノベーション創出 2014 in とっとり	平成26年7月2日	5名
山陰 (鳥取・島根) 発 新技術説明会	平成26年7月4日	1名 (大学3名)
DSANJ 疾患別商談会	平成26年8月28日	2名 (大学1名)
とっとり産業フェスティバル 2014	平成26年9月26日～27日	7名
Bio Japan 2014	平成26年10月15日～17日	5名
JSSX & ISSX 2014	平成26年10月18日～23日	3名 (大学1名)
メディカルジャパン 2015	平成27年2月4日～6日	3名
平成26年度地域イノベーションシンポジウム in 福岡	平成27年2月18日～19日	3名

○意見交換等

内容	年月日	相手方
「BIOtech2014」にて意見交換	平成26年5月14日	麻布大学 事務局 教務部学術支援課（研究推進・支援本部事務）、（公財）実験動物中央研究所、電気通信大学 研究推進機構、東洋紡バイオロジックス（株）。
山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会	平成26年7月4日	科学技術振興機構
視察・意見交換	平成26年7月9日	神戸市 企画調整局医療産業都市・企業誘致推進本部 企業立地課、神戸都市振興サービス（株）、中小機構 近畿（神戸健康産業開発センター HI-DEC）、（公財）先端医療振興財団 クラスター推進センター（神戸健康産業開発センター）、理化学研究所 計算科学研究機構。
「メディカルジャパン2015」にて意見交換	平成27年2月4日 ～6日	京都大学再生医科学研究所、神戸天然物化学（株）、岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 産学官連携センター（おかやまメディカルイノベーションセンター）、延岡市 商工観光部 工業振興課。
神戸医療イノベーションフォーラム	平成27年2月8日	神戸大学医学部、（株）ハイレックスコーポレーション。
とっとり発 菌類きのこセミナー	平成27年2月17日	富山県 農林水産総合技術センター（森林研究所）、パナソニック（株）。
「地域イノベーションシンポジウム2015」にて意見交換	平成27年2月18日 ～19日	（公財）かがわ産業支援財団、（公財）千里ライフサイエンス振興財団 関西ライフイノベーション戦略プロジェクト、（株）ファソテック、科学技術振興機構、（株）地域経済活性化支援機構、福島県 保健福祉部 薬務課、（公財）富山県新世紀産業機構 富山県ものづくり研究開発センター、（地独）山口県産業技術センター（イノベーション推進センター）、福岡大学 理学部 地球圏科学科、中国経済産業局、文科省 科学技術・政策局 産業連携・地域支援課。

○新聞等報道

新聞・雑誌等	掲載日時	概要
日本海新聞	平成26年4月2日	「バイオ振興会 公益法人に 若手研究者の育成に力」
日本海新聞	平成26年4月13日	「染色体医工学研究振り返る 鳥大・押村氏最終講義」
日本海新聞	平成26年4月29日	「最先端研究 地域活性けん引 鳥取バイオサイエンス振興会設立20周年。鳥大発の染色体工学技術支援 公益財団法人に移行」
鳥取大学広報誌「風紋」41	2014年5月号	「世界で唯一の研究拠点 染色体工学研究センター～全ての生物の歴史は染色体に刻まれている～」
日本海新聞	平成26年6月3日	「二日酔い予防で特許 モズク原料 高分子フコイダン効果」 境港・海産物のきむらや
産経新聞	平成26年6月26日	「染色体工学セミナー」(広告欄掲載) とっとりバイオフロンティア『人材育成セミナー』
日本海新聞	平成26年7月6日	「心筋細胞 増殖止まる仕組み発見 心臓再生、再生医療安全確保に期待 鳥大医学部研究グループ」 鳥大生体情報学 竹内 隆教授
日本海新聞	平成26年7月23日	「アミノ酸濃度でがん判定 西伯病院が成果公表 早期発見に効果」 味の素株式会社
日本海新聞	平成26年7月28日	「地域経済ウォッチ 鳥大発ベンチャー企業 ジーピーシー研究所代表取締役 高山喜好氏に聞く」 株式会社ジーピーシー研究所 高山喜好
日本海新聞	平成26年8月29日	「ダウン症の白血病研究に不可欠 モデル細胞製法を確立」 鳥大染色体工学研究センター香月康弘助教
日本海新聞	平成26年10月31日	「バイオ関連起業のコツ伝授 米子でセミナー」 道下真弘氏(とっとりバイオフロンティア『人材育成セミナー』)
日本海新聞	平成26年12月12日	「合銀が育成ファンド 鳥大、鳥大ベンチャー支援 来月設立」
科学新聞	平成27年1月1日	「技術開発課題B(要素技術の開発)10件 染色体工学技術を用いたヒト抗体産生ラットの作製」 鳥大染色体工学研究センター香月康弘助教が採択
日本海新聞	平成27年1月4日	「新春対談 変革の年 地方創生を考える」 鳥取県知事 平井伸治氏 山陰合同銀行頭取 久保田一朗氏
日本海新聞	平成27年1月26日	「輝く産業未来像」 鳥取県産業振興機構バイオフロンティア推進室
日本海新聞	平成27年3月3日	「心臓のペースメーカー細胞作製 鳥大が国際特許 ES細胞使用 不整脈治療に新たな光」 鳥大再生医療学部門 久留一郎教授 白吉安昭准教授
山陰中央新報	平成27年3月11日	「ケー・エー・シー(京都)が鳥大教授と連携 米子に研究試薬開発拠点」 株式会社ケー・エー・シー
日本海新聞	平成27年3月16日	「研究用細胞の開発拠点 ケー・エー・シー米子に開設」 株式会社ケー・エー・シー
日本海新聞	平成27年3月24日	「製薬で地域振興 研究環境や見通し講演」 宮田 満氏(とっとりバイオフロンティア『人材育成セミナー』)
薬事日報ウェブサイト	平成27年3月23日	「光るヒト幹細胞モデル細胞」の製品化を目指す 株式会社ケー・エー・シー

○その他広報

媒体	実施期間	費用等	概要
ホームページ	4月1日-	98,700円/年	機器利用、貸実験室等入居利用のお知らせ
日本実験動物科学技術 2014 さっぽろ	5月15日-17日	-	動物作製におけるマウス人工染色体の有用性アピール。 マウス人工染色体を用いて作製したヒト型薬物代謝モデルマウスの紹介。
地域イノベーション創出 2014 in とっとり	7月2日	-	ブース出展（施設および染色体工学技術の紹介）
山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会	7月8日	-	動物作製におけるマウス人工染色体の有用性アピール。
DSANJ 疾患別商談会	8月28日	-	ビジネスマッチング（ヒト型薬物動態モデルマウス）
とっとり産業フェスティバル 2014	9月26日-27日	-	ブース出展（染色体工学技術の紹介）
Bio Japan 2014	10月15日-17日	864,000円	ブース出展（染色体工学技術の紹介）、ビジネスマッチング（ヒト型薬物動態モデルマウス）
JSSX & ISSX 2014	10月18日-23日	289,025円	ブース出展（ヒト型薬物動態モデル動物等）
メディカルジャパン 2015	2月4~6日	-	ブース展示による当施設、事業内容のPR
文部科学省地域イノベーションシンポジウム	2月18~19日	-	ブース展示による当施設、事業内容のPR
ポスター展示	3月16日	-	鳥取大学成果発表会

○企業訪問活動

訪問先	実施期間	概要
	4月21日	共同研究に関する打合せ
	5月31日	再生医療、創薬および動物実験代替法の分野における実用化を指向したコラーゲンビットゲルの開発状況
	6月23日	尿酸トランスポーターUrat1 阻害薬の開発プロジェクトのキップオフミーティングに参加。情報収集
	6月24日	特別講演として「人工染色体技術の医薬品開発への挑戦」と題する押村先生の講演の採択への働きかけ
	6月25日	コラーゲンビットリケル膜チャンバーを利用して創薬研究および動物実験代替法の確立のために染色体工学研究Cとの共同研究に関する協議
	7月8日	組織再生工学と細胞工学の技術融合について具現化への方法論に関する協議
	7月28日	2色蛍光 Cyp3A4 の HepG2 細胞をコラーゲンビットリケルでの培養により、試験系の確立の共同研究に関する協議
	8月25日	鳥大との共同研究に関する協議
	8月28日	DSANJ 疾患別商談会での薬物代謝モデルマウスのPR
	〃	〃

訪問先	実施期間	概要
	8月28日	DSANJ 疾患別商談会での薬物代謝モデルマウスのPR
	〃	〃
	〃	〃
	8月29日	鳥大との共同研究に関する協議
	9月25日	ISSX-JSSX シンポジウムでのとっとりバイオフィロ ンティアブースで発表できる資料提供の協力等の要請
	10月15日	BioJapan2014 での CYP-HAC マウスのPR
	〃	〃
	〃	〃
	10月17日	〃
	10月16日	薬物代謝モデルマウスのPR
	10月18~23日	ISSX2015 での薬物代謝モデルマウスのPR
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	11月7日	鳥取での事業拠点設立、公的補助金活用等に関する協議
	11月26日	ヒト代謝型モデルマウス、人工染色体技術等のPR、小セミナー
	12月18日	新規開設予定のBVにおけるファンド活用に関する協議
	1月7日	鳥取での事業拠点設立、公的補助金活用等に関する協議
	1月8日	染色体工学技術、新規開設BVにおけるPR
	1月20日	鳥取での新事業等に関する協議
	2月12日	染色体工学技術における製品、サービスのPR
	2月13日	染色体工学技術における製品、サービスのPR
	2月19日	染色体工学技術における製品、サービス。BVファンドに関する情報収集。

※商談会等でのマッチング企業も含む。



○視察対応

対応日	来訪人数	視察者名・団体名
平成 26 年 4 月 14 日	1 名	
平成 26 年 4 月 18 日	4 名	
平成 26 年 4 月 22 日	4 名	
平成 26 年 5 月 12 日	11 名	
平成 26 年 5 月 13 日	3 名	
平成 26 年 5 月 22 日	3 名	
平成 26 年 5 月 23 日	5 名	
平成 26 年 6 月 2 日	1 名	
平成 26 年 6 月 2 日	1 名	
平成 26 年 6 月 16 日	2 名	
平成 26 年 8 月 20 日	1 名	
平成 26 年 8 月 21 日	16 名	
平成 26 年 9 月 3 日	1 名	
平成 26 年 9 月 5 日	3 名	
平成 26 年 9 月 24 日	4 名	
平成 26 年 9 月 26 日	2 名	
平成 26 年 10 月 2 日	2 名	
平成 26 年 10 月 15 日	3 名	
平成 26 年 11 月 10 日	2 名	
平成 26 年 11 月 13 日	1 名	
平成 26 年 11 月 14 日	15 名	
平成 26 年 11 月 20 日	1 名	
平成 26 年 11 月 27 日	2 名	
平成 26 年 12 月 3 日	2 名	
平成 27 年 1 月 7 日	3 名	
平成 26 年 1 月 9 日	4 名	
平成 26 年 1 月 20 日	4 名	
平成 26 年 2 月 17 日	2 名	
平成 26 年 2 月 27 日	2 名	
平成 26 年 3 月 6 日	24 名	
平成 26 年 3 月 13 日	1 名	

(別表4) 管理施設の利用に係る料金の収入および減免の状況

○利用料金等の収入の状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
甲料金収入	1,063,863	1,692,493	1,663,378	1,662,674	1,789,811	1,651,527	1,726,136	1,682,702	1,819,516	1,775,511	1,694,043	1,556,384	19,778,038
実験室	217,740	217,740	217,740	217,740	217,740	217,740	217,740	162,450	273,030	217,740	217,740	162,450	2,557,590
居室	58,900	173,300	116,100	116,100	87,500	144,700	116,100	116,100	116,100	116,100	116,100	116,100	1,393,200
動物飼育室	15,050	45,150	30,100	30,100	30,100	45,634	33,110	32,608	30,100	30,100	30,100	30,100	382,252
オープンラボ	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	306,020	3,672,240
研修室	5,485	7,140	6,520	16,275	4,605	3,465	6,795	8,990	7,230	27,465	15,360	17,190	126,520
開放機器	220,100	192,800	198,100	247,200	249,400	215,800	239,200	233,200	280,200	262,500	273,000	295,500	2,907,000
光熱費(鳥大・味の素は先々月分)	240,568	81,423	154,998	164,719	282,446	115,848	221,051	179,654	181,476	272,386	200,163	167,464	2,262,196
動物飼育ケージ管理料(3F)						6,880	720	4,000					11,600
動物飼育ケージ管理料(5F)		668,920	633,800	564,520	612,000	595,440	585,400	639,680	625,360	543,200	535,560	461,560	6,465,440
その他の収入(自販機+預金利息)	7,566	4,167	11,326	12,547	12,707	7,891	9,328	13,057	11,066	13,075	10,462	8,021	121,213
収金	30,513	1,800	4,300	2,800	36,893	6,385	21,712	101,208	9,885	10,100	7,700	8,700	241,996
機器未収金	0	1,800	4,300	2,800	4,100	6,385	9,985	29,685	9,885	10,100	7,700	8,700	95,440
居室等未収金	28,600	0	0	0	28,600	0	0	55,290	0	0	0	0	112,490
その他未収金(光熱費)	1,913	0	0	0	4,193	0	11,727	16,233	0	0	0	0	34,066

○利用料金の減免の状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	8	11	14	7	7	10	15	15	17	11	12	13	140
金額													
第30条第1項(地方公共団体の職員)													0
第30条第2項(商工団体の講習会等)													0
第30条第3項(離職者の創業目的)													0
第30条第4項(入居利用者の利用)	3,150	4,410	5,670	2,730	3,360	3,360	5,460	6,090	7,770	3,780	5,040	4,200	55,020